

地域医療のあり方検討プロジェクトチームの取組状況について

将来を見据えた市の地域医療提供体制のあり方やその中核となる市立市民病院の役割などについて検討するため、昨年7月に庁内幅広い部署からなる地域医療のあり方検討プロジェクトチームを設置し、調査、検討を進めているところです。

つきましては、プロジェクトチームの取組状況について報告します。

1 地域医療のあり方検討プロジェクトチームの概要

(1) 主な検討事項

- ① 市内全域における地域医療のあり方についての検証
- ② 市民病院の現状把握や課題整理及び今後担うべき役割等の検討
- ③ 医療ニーズの把握、将来推計、市民病院の長期収支回収計画等の経営及び財政面における検討

(2) 構成員

福祉局保健部長をチームリーダーに、政策局・総務局・福祉局・消防局等の庁内関係部署から選定して構成（市民病院職員もオブザーバーとして参加）

2 これまでの活動概要

時期	内容
7月	・キックオフ会議開催 プロジェクトチーム活動にかかる共通認識 地域医療の動向及び市民病院の現状等について情報共有等 活動の方向性、スケジュール、役割分担等について意見交換
7月～9月	・チーム員への意見聴取
9月	（「地域医療のあり方検討にかかる調査業務」委託にかかる補正予算上程）
10月	・市民病院現地視察 病院施設、設備の現状把握 （「地域医療のあり方検討にかかる調査業務」委託コンサルタント業者の選定）
11月～	（コンサルタント業者による調査開始）
12月～ （R6）2月	・調査に係る意見交換会（計7回） 明石市及び市民病院診療圏の地域医療について 市民病院の施設、設備、経営等について 調査分析結果とりまとめに向けての意見聴取、協議等

3 地域医療のあり方検討プロジェクトチーム調査内容

地域医療のあり方検討プロジェクトチームにおいて行っている調査内容については、以下の通りです。当該項目について、今後、報告書を取りまとめる予定です。（一部抜粋版については別紙のとおり）

<報告書イメージ>

- I 明石市の地域医療について（市の地域医療の現状把握及び将来推計等）
国・県等の医療政策の動向/明石市における医療提供体制/患者の疾病動向・受療動向/
将来医療需要推計/政策的医療の需給状況 等
- II 明石市民病院を取り巻く医療について（市民病院を核とした地域医療の現状・将来需要等）
 - II-1 市民病院診療圏における地域医療提供体制
診療圏における医療提供体制/将来医療需要推計 等
 - II-2 市民病院の現状と課題
市民病院の現状と課題（医療機能面・経営状況面） 等
 - II-3 市民病院の病床・機能
病院機能・診療領域及び役割分析 等
- III 明石市立市民病院の再整備について（建物に関する調査検証等）
建物調査/整備手法別検討/経営面での影響 等
- IV まとめ
 - IV-1 調査結果のまとめ
 - IV-2 課題整理
明石市の地域医療について/市民病院が担うべき役割及び医療機能/市民病院の施設・
設備について/市民病院の経営・市財政について 等

4 今後の予定

- | | |
|---------|---|
| 令和6年3月末 | プロジェクトチーム調査報告書取りまとめ
市長へ報告
市議会へ報告 |
| 令和6年4月～ | 調査報告書を基に『地方独立行政法人 明石市立市民病院』と課題等について協議
※ 収支回収見込や施設保全、医師確保策等を含む経営計画、
診療体制など、法人としてめざすべき具体的運営方針、方
向性等について協議、調整 |
| 10月～ | 外部有識者による市民病院のあり方検討会議の開催 |
| 令和6年度末 | 市民病院再整備の方向性の提示 |